

## 神が「待っている」ことを知る

今週の日曜日から、教会の暦ではアドベント(待降節)に入りました。それは、図書館前のクリスマスツリーの灯火を見ると実感できます。

アドベントとは、救い主イエス・キリストのご降誕を待ち望む時です。クリスマスを迎える準備期間と言って良いかと思います。それは、その日を「待つ」というわたしたち人間の側のことを指しています。

ところで、「アドベント」とは、「アドベンチャー」という言葉と関係があります。そのことから、クリスマスは、「神の冒険(アドベンチャー)の出来事である」、などと言われたりします。冒険とは、新しい挑戦、未知なることへの取り組み、リスクを引き受けることなどを指し、そこにはそれらを引き受ける人の強い意志が関わっています。

では、神にとっての冒険とは何でしょうか。それは、わたしたち人間が罪の故に滅びることなく、永遠の命を得て、神と共に歩むために、独り子イエス・キリストをこの地に誕生させたクリスマスの出来事に表れています(ヨハネによる福音書 3 章 16 節)。

それは、まさに冒険でした。なぜなら、神に心を閉ざしている人間への働きかけであったからです。自分自身に無関心であり、もしくは警戒心を抱いている人に歩み寄りとする場合、無視や拒絶などのリスクが伴うことは明らかなです。

にもかかわらず、神は強い意志をもって、キリストをこの世にお遣わしになりました。それは、あの放蕩息子をひたすら待っていた父親のような愛をお示しになるためだったのです(ルカによる福音書 15 章 20-24 節)。

その意味において、アドベントは、わたしたち人間の側がクリスマスの出来事を待つ以上に、実は神の側がわたしたちを「待っている」という主客逆転の事実気づかされる時でもあるのです。

(心理福祉学部チャプレン 木村太郎)

## 2025 年度年間聖句

あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。

(詩編 55 編 23 節)

## 全学礼拝期間について

2025 年度秋学期の全学礼拝は、下記の日程でチャペルにて行っています。  
 毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでも自由にご参加ください。  
 秋学期／9 月 30 日(火)～2026 年 1 月 16 日(金) ＊行事により変更あり

※詳しい情報はキリスト教センターホームページをご確認ください。→



## 聖学院教会の礼拝・祈禱会のご案内

毎週日曜日 10 時 30 分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。  
 毎週木曜日 18 時 40 分から緑聖ホールC室にて祈禱会を行っています。  
 どなたでも自由にご参加ください。

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず  
 悪より救い出したまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



## チャペルでの全学礼拝時には以下について ご協力をお願いいたします

- \* 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください。
- \* 礼拝中の私語はやめましょう。
- \* チャペル内にはお手洗いがありませんので、チャペルに入る前にエルピス館のお手洗いをご利用ください。

## ◆ 怪しい勧誘に注意 !! ◆

正体を隠して、学生を狙うカルト集団や  
 悪徳商法の勧誘が広がっています。  
 学生の皆さんは十分気を付けてください。

12月9日(火)

奨励 熊江 秀一  
(日本キリスト教団大宮教会牧師)  
司会 菊地 順  
奏楽 渡辺 善忠  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 121 番 1、2 節  
聖書 コリントの信徒への手紙二  
8 章 9 節 (新約 P.334)  
祈禱  
奨励 「神の冒険」  
祈禱  
讃美歌 121 番 3、4 節  
主の祈り  
後奏

12月10日(水)

奨励 安井 聖  
(日本ホーリネス教団西落合キリスト教会牧師、  
本学講師)  
司会 菊地 順  
奏楽 倉橋 基  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 二編 167 番 1、2、3 節  
聖書 ルカによる福音書  
1 章 46～49 節前半  
(新約 P.101)  
祈禱  
奨励 「小さなわたしが神を大きくする」  
祈禱  
讃美歌 二編 167 番 4、5 節  
主の祈り  
後奏

12月11日(木)

司会・奨励 赤田 直樹  
(聖学院教会牧師、聖学院みどり幼稚園園長・  
チャプレン)  
奏楽 清水 貴子  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 452 番 1、2 節  
聖書 マルコによる福音書  
13 章 32～37 節  
(新約 P.90)  
祈禱  
奨励 「目を覚ましていなさい」  
祈禱  
讃美歌 452 番 3 節  
主の祈り  
後奏

12月12日(金)

奨励 松村 正  
(キャリア支援課)  
司会 柳田 洋夫  
奏楽 山田 志帆  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 111 番 1、2 節  
聖書 ヨハネによる福音書  
3 章 16 節 (新約 P.167)  
祈禱  
奨励 「永遠の命を得る  
～生き生きと生きる時～」  
祈禱  
讃美歌 111 番 3、4 節  
主の祈り  
後奏

12月16日(火)

奨励 倉橋 基  
(経理課)  
司会 菊地 順  
奏楽 清水 貴子  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 352 番 1、2 節  
聖書 テトスへの手紙  
2 章 11～15 節  
(新約 P.397)  
祈禱  
奨励 「すべての人々に救いをもたらす神の恵み」  
祈禱  
讃美歌 352 番 3 節  
主の祈り  
後奏

12月17日(水)

全学礼拝はありません  
～ クリスマス礼拝 ～  
メッセージ  
岸 憲秀 先生  
(千葉本町教会牧師、羔幼稚園、  
三里塚幼稚園理事長・園長)  
「キリストはほんとうに馬小屋に生まれた」  
聖書: ルカによる福音書  
2 章 1～7 節  
〈時間〉10:40～12:10  
〈場所〉チャペル

12月18日(木)

奨励 渡辺 英人  
(政治経済学科准教授)  
司会 木村 太郎  
奏楽 相川 徳孝  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 98 番 1、2 節  
聖書 ルカによる福音書  
2 章 14 節 (新約 P.103)  
祈禱  
奨励 「クリスマスには」  
祈禱  
讃美歌 98 番 3 節  
主の祈り  
後奏

12月19日(金)

奨励 甲賀 正彦  
(日本キリスト教団麻布南部坂教会牧師、  
本学講師)  
司会 柳田 洋夫  
奏楽 清水 貴子  
◆ ◆ ◆  
前奏  
讃美歌 122 番 1、2 節  
聖書 テサロニケの信徒への手紙二  
3 章 6～12 節  
(新約 P.382)  
祈禱  
奨励 「人はなぜ働くのか」  
祈禱  
讃美歌 122 番 3 節  
主の祈り  
後奏